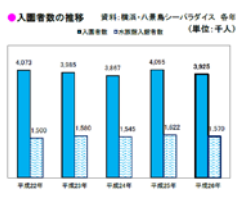


# 八景島シーパラダイスとの提携し、スマホアプリなど によるスタンプラリーの実施 ・地域課題：観光振興（金沢区）

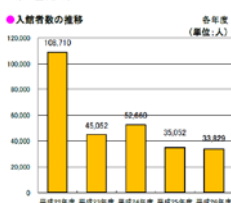
関東学院大学経済学部・中泉ゼミナール2年Bチーム

金沢区には歴史文化施設や寺社・公園、グルメや温泉など、様々な観光スポットが存在する。しかし、八景島シーパラダイスと比べると少数の観光者数であり、多くの人に認知されていないという現状がある。こうした現状から、八景島シーパラダイスを集客の中心に展開するアイデアを提案する。その上で、石碑巡りなど、新たな観光資源発掘の手がかりを提案したい。

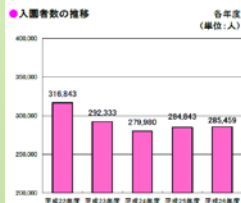
●横浜・八景島シーパラダイス



●横浜金沢文庫



●金沢動物園(金沢自然公園内)



1. 八景島シーパラダイスが低い集客を得ているため、そこから金沢区全体へ足を運んでもらうこと、シーパラダイスの更なる集客につなげる。

## 1. アプリの利用

金沢区の歴史ARアプリ「歴史めがね」[http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/rekishi\\_sanpo/](http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/rekishi_sanpo/)  
神戸のベンチャー企業のモバイルスタンプラリーサービス「RALLY」<https://rallyapp.jp/>  
金沢区の子育てアプリ「かなざわ育なび.net」<http://kirakana.city.yokohama.lg.jp/>

## 3. 実施・石碑巡りなど、観光案内コースの提案。

- 観光模範コース作成(アプリ内にお勧めコースや案内、マップなどを導入)
- シーサイドラインの沿線の観光スポットとの連携(店舗なら店舗に、史跡などは管理者に許可を貰う)
- 特典(グッズやクーポン券)などの作成許可および作成  
八景島シーパラダイスのオリジナルグッズや、地元グルメ・レジャー施設で使う事のできるクーポン券など